

2022年8月1日発行

編集 和光市議会 議会運営委員会
TEL 048-424-9108 (議会事務局直通)

今号は、第1回臨時会及び
6月定例会のあらましをお知らせします

第1回臨時会は5月24日(火)に開催され、市長提出議案5件について審議しました。6月定例会は6月9日(木)から28日(火)までの20日間にわたって開催され、市長提出議案15件、請願1件、陳情1件について審議しました。

特別委員会(百条委員会)の調査結果報告会を開催します

元和光市職員の不祥事について、原因究明と再発防止に向けた方策を市に提言することを目的とした調査特別委員会では、合計35回にわたる会議と綿密な調査を行いました。その結果を市民の皆様にご説明します。

日時／8月20日(土)10:00～11:30

- 新型コロナウイルス感染状況によっては、中止となる場合があります
- 場所／中央公民館 会議室1
- 申込み／不要(時間内の出入り自由)
- 駐車台数に限りがありますので、なるべく車でのご来館はご遠慮ください

特別委員会(百条委員会)調査結果報告を動画で配信

たくさんの方々に見ていただけるよう、百条委員会の調査結果報告の動画を作成し、和光市公式YouTubeで配信します。8月下旬公開予定です。ぜひ、ご覧ください。

もっと市議会を知りたい!



©和光市

- 6月定例会の詳しい内容はこちら

和光市令和4年6月定例会 検索



- 会議の録画映像はこちら

和光市議会録画配信 検索



- 会議録は8月24日(水)から公開予定です

和光市議会会議録 検索



特別委員会(百条委員会)最終報告書を全会一致で市へ提出

柴崎市長(左)へ最終報告書を手渡す
齊藤議長(中)と安保特別委員会委員長(右)▶



市議会では、令和4年6月9日に、「元和光市職員の不祥事に関する調査特別委員会」最終報告書を市へ提出しました。最終報告書の概要をお知らせします。

■百条委員会の調査が完了

令和元年6月、元和光市職員が部長職在職中に、生活保護受給者から現金をだまし取った詐欺罪の容疑で逮捕され、その後、一連の不祥事が明るみになったことから、議会は特別委員会を設置し、調査を行いました。

委員会では、市政執行の問題点、いわば「過ち」と、責任に言及し、原因の究明と再発防止に向けた方策を市に提言しました。

■市政執行の「過ち」とは

各刑事事件・預かり金管理・パワーハラスメント

詐欺等の刑事事件、市が市民から預かる現金等の管理がずさんであったこと、元職員が日常的にパワーハラスメントを行い、それに対して20余名の職員からパワーハラスメント通報があった際の、市政執行上の問題点。

- 前市長及び副市長が管理監督責任を怠った
- 前市長が市政運営に十分に目を配る責務を怠った
- 預かり金処理、パワーハラスメントの通報に対し、ルールに沿った対応をしなかった
- パワーハラスメント要綱に不備があった

公益通報・内部通報

元職員の犯罪行為について職員が警察に公益通報に行った際、また、その後、市に内部通報した際の、市政執行上の問題点。

- 警察への通報を職員に任せ、組織として対応しなかった
- 副市長が警察に行っている職員を呼び戻そうとした
- 公益通報等に対し、ルールに沿った対応をしなかった

地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金、定期巡回サービスにおける情報システムの導入事業について

市が、一般会計から国に返還した約5,600万円に関する、成果物が無いのに約1,500万円を業者に支払ったことに関する、市政執行上の問題点。

- 重要な案件を決定、執行する際に十分な調査検討を怠り、さらに前市長の判断を求める手順を怠った
- 前市長が重要な案件の決裁に十分な注意を払わず、的確な判断をしなかった
- 事務専決規則等の事務処理手続を遵守していなかった

■「過ち」を認め、責任を明確にすること

これらの問題点、「過ち」について、前市長及び現市長がその問題性を正面から認めることはありませんでした。市は真摯に「過ち」に向き合い、これを認めて反省し、その責任の所在を明確にすべきです。

前市長は、市政執行の最高責任者、公金支出の決裁者としてその責任を免れることはできません。前市長は、自らその責任を認め、市民に対し改めて謝罪すべきであり、市は、現在係属中の訴訟の結果に応じて、前市長に対し適切な対応(市が被った損害の賠償請求の検討等)をとるべきです。

改善措置としての提言

- 市の執務体制を刷新すること
- 市長は最終決裁者としての責任を持つこと
- 市長は幹部職員の監督責任を果たすこと
- 事務処理手続を遵守すること
- 職場環境の改善として、市長・副市長も含め、自らの言動に細心の注意を払うこと

市は組織として、職員個人として、他人事ではなく自分の事として現実を把握し、再発防止のために尽力していただきたい。一日も早く、職員が当たり前市民のために仕事ができる環境、態勢を取り戻すことを願い、本委員会のまとめとしました。

最終報告書は、市議会ホームページ、市議会図書室、市役所3階行政資料コーナー、和光市図書館(本館・分館)、公民館等でご覧いただけます。



6月定例会開会日で特別委員会の報告を行う安保委員長

6月定例会の主な議案 和光市のこんなことが決まりました

■議案第35号 和光市部設置条例の一部を改正する条例を定めることについて【否決】

令和3年12月に策定された「和光市・不祥事の再発防止にかかる対応方針」に基づき、予算等が集中する福祉分野の権限を分散化する等の全庁的な分掌事務を改めるもの。保健福祉部を福祉部と健康部に分割、子どもあんしん部の名称を子ども家庭部に、建設部の名称を都市整備部に改め、併せて部の分掌事務を改めることについては、職員からの意見集約が十分かどうか判断が分かれ、賛成少数で否決しました。

■議案第42号 令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第4号)【原案可決】

■議案第43号 令和4年度埼玉県和光市水道事業会計補正予算(第1号)【原案可決】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者への支援として、水道料金のうち基本料金(使用水量20立方メートル)を4か月分免除するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、水道事業会計補助金1億4,900万円を追加計上することについて、一般会計からの補助金(地方創生臨時交付金)を繰り入れるための議案第43号と併せて、全会一致で原案のとおり可決しました。

■請願第1号 外環自動車側道交通量の予測、環境アセスメント実施並びに工事着工時期に関する請願【不採択】(可否同数・議長裁決)

■陳情第1号 和光市勤労福祉センター「アクシス」利用継続に関する陳情【採択】



問 駅北口土地区画整理事業の7年間延伸の理由と取組は



あかまつ ゆうぞう
赤松 祐造(まちづくり市民の会)

質問▶7年間の長期延伸は長過ぎる。多くの市民に弊害となる。職員の英知を結集し、事業を短縮化する取組について伺います。

建設部長▶令和4年度に事業完了予定としていたが、厳しい状況であるため延伸しました。権利者の方々との合意形成を図り、広範囲で集团的な移転方法も検討し事業のスピードアップを図ります。

その他の質問▶パートナーシップ公的認証、外環側道の街路樹伐採と創出の補填、循環バスの増便、空き家対策、ひきこもり支援等

問 市内循環バスの見直し計画案は利用者の声を反映して作成を



うちやま けい こ
内山 恵子(緑風会)

質問▶和光市地域公共交通計画に基づく市内循環バスの新たな運行までのスケジュールを伺います。見直し計画案を作成する段階で、公共施設等に意見箱を設置して利用者の声を反映してはいかがでしょうか。

建設部審議監▶計画案のパブリックコメントを行い、計画案の修正等を行った上で、令和5年10月頃運行開始を目指します。計画案の作成にあたり公共施設への意見箱の設置も検討します。

その他の質問▶安全な街、防災等

問 自動運転サービス導入事業への市民の理解を得るための取組は



こじま ともこ
小嶋 智子(歩みの会)

質問▶多額の税金を投入するこの事業と、市民サービスの低下を招きながら財源確保をする市役所事業総点検は、方向性が違う事業ですが同時に進められます。市民の皆さんの理解をどのように得ていくのか伺います。

企画部長▶実施計画の公表や予算計上の過程で、また、議会や全員協議会での説明を通じて理解を得られるようにしていきます。

その他の質問▶不祥事の再発防止、人事異動の現状と今後、ヤングケアラー※1等

問 新型コロナウイルス感染症の後遺症についてさらなる啓発を



まちどり よしこ
待鳥 美光(新しい風・希望)

質問▶感染時の症状が軽くても深刻な後遺症に苦しむ可能性は子どもにもあり、小学生のワクチン接種率の低さを心配する専門家もいます。さらなる啓発の必要性について伺います。

保健福祉部長▶小学生のワクチン接種についてはご自身で接種するかどうか選択していただく必要があるので、判断の参考となる様々な情報を適切に発信していきます。

その他の質問▶コロナ禍の出産・子育て支援、部活動地域移行、きょうだい児支援等

問 安全な水道水の安定供給のために



はぎわら けいいち
萩原 圭一(和光市民の会)

質問▶水道水の安全性、老朽化管路の更新、財源・技術者の確保について伺います。

上下水道部長▶厚生労働省が認めた検査機関に委託し、水道法の水質基準を満たしています。40年以上経過した管路は約8%で、年1.5%ほどで更新中(耐震化率は約6割)。コロナ禍や燃料費高騰などを考慮して経営戦略を見直し、財源確保に努めます。

総務部長▶民間企業からも含めて広く技術職員を募集し、専門研修等で知識・技術の向上に努めています。

問 市ホームページの「常時SSL化」へセキュリティ対策を



とみざわ けいじ
富澤 啓二(公明党)

質問▶全ての情報に対する暗号化及び電子証明書による認証の対策に早急に取り組む必要があると考えますが、市の取組を伺います。

企画部長▶常時SSL化を行う必要性を認識しています。インターネット環境における現在の状況に鑑み、早期に対応を実施します。

その他の質問▶温暖化防止、和光理研インキュベーションプラザ、サニタリーボックス設置、自販機リサイクルボックス内の異物混入等

問 局地的な豪雨(ゲリラ豪雨)発生時における道路冠水対策は



さいとう まこと
齊藤 誠(緑風会)

質問▶集中豪雨等による浸水被害を防ぐための市内の道路冠水対策について伺います。

建設部長▶定期的に職員が道路パトロールを実施し、道路環境の維持を図り、局地的な豪雨が予測される場合には、道路排水機能の維持に努めています。今後は集水桝内部についても点検を実施していきます。

その他の質問▶令和元年度台風第19号被害の被災者支援、電子地図サービスの活用、カスタマーハラスメント対策等

問 ファミリーシップ制度導入に向け市長の考えを伺う



いとう たえこ
伊藤 妙子(公明党)

質問▶パートナーシップ制度を導入している市町は県内で37、そのうち9市町が導入しているファミリーシップ制度※2は当市も必要と考えます。この制度に向けての考えを伺います。

市長▶市民間に理解が深まってきていると考えるので、朝霞地区の各市長に働きかけ、制度の創設に向けて動いていきたいと思います。

その他の質問▶原油高・物価高騰対策に地方創生臨時交付金を活用し市民や市内事業者への支援を、ヒアリングフレイル対策等

問 生活困窮者自立支援金支給の再支給終了後の生活再建支援を



すがわら みつる
菅原 満(新しい風・希望)

質問▶生活困窮者自立支援金の再支給終了後の、生活困窮世帯への支援を伺います。

保健福祉部長▶本事業の令和3年7月から令和4年5月末時点での支給状況は143世帯で、うち再支給は66世帯1,274万円の支給です。再支給終了後も困窮している場合は、生活困窮者自立支援制度などの利用を促すなど、生活困窮解消の支援を行います。

その他の質問▶内部統制制度、社会教育等、防災、和光市の人口動向、健康づくり等

問 従来の人材育成の具体的な取組と不祥事発覚後の取組は



とみざわ かつひろ
富澤 勝広(緑風会)

質問▶元職員による不祥事や事務的ミスが多発していることから、その後の取組について確認します。

総務部長▶令和4年度の研修において、文書主義の徹底やハラスメント防止に向け、研修制度の充実を図ります。また、職員間のメンター制度を導入し、風通しの良い職場づくりを目指していきます。

その他の質問▶和光市職員評価制度、和光市職員研修、行政事務の透明性について等

問 指定管理者制度モニタリング項目に関する業務改善の見解は



まつなが やすえ
松永 靖恵(やさしい未来の会)

質問▶指定管理者制度における施設を効果的に達成するため、環境の劣悪さや厳しい労働環境について、今後、事業者(支援員、利用者)とどう関わりながら改善するのか伺います。

保健福祉部長・子どもあんしん部長▶さつき苑、本町児童クラブの施設整備環境や労働環境の改善については課題に向き合い、改善につながるよう着実に取り組みます。

その他の質問▶基幹相談支援センター、災害、職員の処分、市長・職員の旧姓使用等

問 学校教職員の負担軽減検討委員会に教員代表の参加を



くまがい じろう
熊谷 二郎(日本共産党)

質問▶現場教職員の労働実態が負担軽減検討委員会に反映されていません。教員の代表を参加させるべきではないでしょうか。

教育長▶2回目の検討委員会に、校長会・教頭会の代表が出席し、各学校の実態・教職員の声を反映した提案を行っています。一般教職員の代表は選出が難しいことから考えていません。

その他の質問▶市庁舎管理、人事管理、道路等の除草、小規模保育事業所の保育の質等

8 広報 わこう 2022年8月号 会議録は、市議会ホームページ、図書館(本館・分館)、各公民館、市役所3階行政資料コーナー、議会図書室でご覧になれます。 わこう市議会だより 2022 No.117 ②

用語解説	※1 ヤングケアラー 学校に通いながら、または仕事をしながら、障害や病気のある親や祖父母の介護、年下の兄弟の世話など、大人が担うような責任を引き受け、日常的に行っている18歳未満の子どものこと。	※2 ファミリーシップ制度 法的な婚姻ができないカップルの関係を公的に認めるパートナーシップ制度において、親権を持たないパートナーの子どもとの親子関係を証明するための制度。パートナーとの関係だけでなく、パートナーの産んだ子どもを含む全員が家族であることを証明することができる。

問中古住宅市場の活性化で
空き家の増加を抑制する対策を



かない のぶ お
金井 伸夫 (まちづくり市民の会)
質問▶中古住宅市場は取引が少なく市場規模が小さいことが空き家増加の要因となっています。市としてオープンな取引を呼びかけ、活性化対策を講じてはいかがでしょうか。

建設部長▶今年度、空き家等実態調査を行い、調査結果を集計・分析し、来年度以降、空き家等対策計画を策定し、実施に関する協議会による検討の中で議論していきます。

その他の質問▶社会教育、不祥事再発防止等

問「ひとり親控除」の周知方法を伺う



いはら ようすけ
猪原 陽輔 (新しい風・希望)
質問▶令和2年度の税制改正で、納税者がひとり親である場合、35万円の所得控除が受けられる「ひとり親控除」が創設されました。制度の周知はどのように行っているか伺います。

子どもあんしん部長▶ひとり親の方が窓口で手続きにきた際、「ひとり親控除」について説明し、控除が該当する可能性のあることを伝え、課税課の窓口へ案内しています。

その他の質問▶DX(デジタルトランスフォーメーション)、水害対策等

問物価高騰に伴い学校給食費の負担軽減を



とりかい まさし
鳥飼 雅司 (日本共産党)
質問▶物価高の影響で給食の質の低下や保護者負担増が見込まれますが、負担軽減対策について伺います。
教育長▶学校給食食材費補助金交付要綱を整備し、児童生徒一人当たりの補助額を定め、9月定例会で補正予算を計上する予定です。

その他の質問▶第8期地域密着型サービス、介護予防拠点等の進捗状況、市内循環バスの改善、障がい者の就労支援、平和都市宣言等

問自動運転専用車線工事の議決が可否同数となったが市の考えは



あんぼ ともひろ
安保 友博 (緑風会)
質問▶工事実施に関し、議会は可否同数となりました。市長と副市長は半数の議員が賛成したので良しとしていますが、半数はいまだ説明不足として納得していません。民主主義では少数意見は尊重され、多数決に至るまでの合意形成が重要です。この点をどう考えていますか。
市長▶民主主義に対する理解が議員と私とで異なっているところがあるかもしれません。少数派の方の意見もお聞きたいと思っています。説明会等で周知をしていますが、足りないのであれば引き続き行っていきます。
その他の質問▶プレーパーク事業、過度な職員の残業等

常任委員会の審査

常任委員会に付託された議案の主な審査内容を報告します。付託とは、本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会に審査を分割して任せることです。

総務環境常任委員会

委員長 金井 伸夫

消防団第3分団の 消防ポンプ車購入契約の締結について

問第3分団の消防ポンプ車の他に、耐用年数20年を超える車両が他の分団にあるのか伺います。

答第3分団の車両は登録年数が21年です。この次に古い車両は登録年数が19年の第6分団、その次は登録年数が17年の第2分団の車両です。

組織改正について

問今回の組織改正は市民サービスに影響すると思いますが、窓口等で市民と対応する職員の声を十分吸い上げているのか伺います。

答組織の見直しは、部局長が各課所等の状況を取りまとめ、その中で現場の職員の意見が反映されていると認識しています。

勤労福祉センターの運営について

問勤労福祉センターの運営を市直営へ見直すことについては、昨年12月定例会で否決されてから、今回の提出までに十分な市民説明をしたという認識なのか伺います。

答在り方検討委員会の報告書は、利用者である公募委員の意見が反映され、市の方針は、その報告書に基づいており、市民説明に誠意をもって努めてきたと考えています。

●今定例会では、第3分団消防ポンプ車の購入契約の締結について等、議案5件、請願1件、陳情1件が付託されました。審査の結果、議案は4件が原案のとおり可決、1件が否決となり、請願と陳情はそれぞれ採択されました。

文教厚生常任委員会

委員長 熊谷 二郎

県内医療機関における 医療の現物給付について

問県内の医療機関等で、現物給付が受けられない医療機関もあるとのことですが、受診者にどのように周知していくのか伺います。

答県や、医師会等に必要に応じて問い合わせ等を行い、情報収集に努め、受診する方たちが窓口で混乱しないよう、ホームページ等で周知していきます。

子宮頸がんワクチンの キャッチアップ接種について

問子宮頸がんワクチンの予防接種については、勧奨を再開できずに接種できなかった方が市内で3,300人程度いるとのこと。接種を受ける見込みの人数を伺います。

答子宮頸がんワクチンのキャッチアップ対象者は17歳から25歳。ワクチンの予防効果があるのは16歳までの接種ですので、1割程度を見込んでいます。

●今定例会では、埼玉県内の医療機関等における現物給付の実施等に伴う関係条例の整備に関する条例を定めることについて等、議案2件が付託されました。審査の結果、議案は全て原案のとおり可決されました。

令和4年第1回臨時会の主な議案

■議案第29号 和光市固定資産評価員の選任について【同意】

鈴木克明氏の辞任に伴い、白川将実氏を選任することについて同意しました。

■議案第33号 職員の給与に関する条例及び和光市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決】

令和3年度人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に準じて、職員の期末手当の支給割合を年間0.15月分(再任用職員は0.1月分)引き下げ、また、令和3年12月期の期末手当の支給額に、一定割合を乗じた額(調整額)を令和4年6月期の期末手当から減じて支給することについて、原案のとおり可決しました。

●期末手当の改定(抜粋)

一般職		6月期	12月期	合計	総支給割合
現行	期末	1.275月	1.275月	2.55月	4.45月
	勤勉	0.950月	0.950月	1.90月	
改定後 (令和4年度)	期末	1.200月	1.200月	2.40月	4.30月
	勤勉	0.950月	0.950月	1.90月	

管理職		6月期	12月期	合計	総支給割合
現行	期末	1.075月	1.075月	2.15月	4.45月
	勤勉	1.150月	1.150月	2.30月	
改定後 (令和4年度)	期末	1.000月	1.000月	2.00月	4.30月
	勤勉	1.150月	1.150月	2.30月	

議案等の採決結果										議決結果	緑風会				新しい風・希望			公明党		まちづくり市民の会		日本共産党		歩みの会	やさしい未来の会	和光市民の会	
											安保友博	内山恵子	富澤勝広	齊藤誠	猪原陽輔	待鳥美光	菅原満	富澤啓二	伊藤妙子	赤松祐造	金井伸夫	鳥飼雅司	熊谷二郎	小嶋智子	松永靖恵	萩原圭一	
令和4年第1回臨時会及び6月定例会で審議された議案等の採決結果です																											
○:賛成 ×:反対 欠:欠席 棄:棄権 除:除斥 △:趣旨採択 (議長 齊藤 克己は会派に所属せず)																											
第1回臨時会 市長提出議案 4件(人事案件1件を除く)																											
◆賛否が分かれた議案																											
議案第33号	職員の給与に関する条例及び和光市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて									原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
◆全議員が賛成した議案																											
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて(和光市税条例の一部を改正する条例)									承認																	
議案第31号	専決処分の承認を求めることについて(和光市都市計画税条例の一部を改正する条例)									承認																	
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて(令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(専決第1号))									承認																	
6月定例会 市長提出議案 15件																											
◆賛否が分かれた議案																											
議案第35号	和光市部設置条例の一部を改正する条例を定めることについて									否決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○
議案第37号	和光市勤労福祉センター条例の一部を改正する条例を定めることについて									原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
◆全議員が賛成した議案																											
報告第1号	継続費通次繰越しの報告について(令和3年度埼玉県和光市水道事業会計)									受理																	
報告第2号	継続費通次繰越しの報告について(令和3年度埼玉県和光市下水道事業会計)									受理																	
報告第3号	事故繰越しの報告について(令和3年度埼玉県和光市一般会計)									受理																	
報告第4号	繰越明許費繰越しの報告について(令和3年度埼玉県和光市一般会計)									受理																	
報告第5号	繰越明許費繰越しの報告について(令和3年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計)									受理																	
議案第34号	第3分団消防ポンプ車の購入契約の締結について									原案可決																	
議案第36号	埼玉県内の医療機関等における現物給付の実施等に伴う関係条例の整備に関する条例を定めることについて									原案可決																	
議案第38号	市道路線の認定について									原案可決																	
議案第39号	令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第2号)									原案可決																	
議案第40号	令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第3号)									原案可決																	
議案第41号	中学校特別教室空調機設置工事の請負契約の締結について									原案可決																	
議案第42号	令和4年度埼玉県和光市一般会計補正予算(第4号)									原案可決																	
議案第43号	令和4年度埼玉県和光市水道事業会計補正予算(第1号)									原案可決																	
請願 1件																											
請願第1号	外環自動車側道交通量の予測、環境アセスメント実施並びに工事着工時期に関する請願									不採択 (可否同数 議長裁決)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×
陳情 1件																											
陳情第1号	和光市勤労福祉センター「アクシス」利用継続に関する陳情									採択	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	

令和3年度 政務活動費収支報告状況をお知らせします

政務活動費は、議員の資質向上のため、調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、議員の請求により1人当たり月額2万円が四半期ごとに交付されます。交付額から必要経費を差し引いて残額がある場合は、市に返還します。

収支報告書は、市議会ホームページ、和光市役所3階行政資料コーナー、図書館(本館・分館)でご覧になれます。

なお、議会図書室では、政務活動費収支報告書、会計帳簿、領収書等証拠書類の写しもお覧になれます。

- 齊藤誠議員は交付請求なし
- 吉田武司議員は交付請求なし(令和3年5月16日辞職)

議員名	請求額(A)	支出額(B)	収支報告書						返還額(A)－(B)
			支出額	研究研修費	資料作成費	資料購入費	広報費	広聴費	
菅 原 満	180,000	87,603	87,603	0	11,599	76,004	0	0	92,397
猪 原 陽 輔	240,000	128,039	128,039	0	52,154	75,885	0	0	111,961
熊 谷 二 郎	180,000	180,000	187,468	0	12,777	33,000	141,691	0	0
鳥 飼 雅 司	240,000	240,000	243,025	0	18,762	82,572	141,691	0	0
内 山 恵 子	240,000	150,746	150,746	30,000	0	103,185	17,561	0	89,254
伊 藤 妙 子	180,000	72,985	72,985	38,000	6,048	28,937	0	0	107,015
富 澤 啓 二	240,000	227,320	227,320	0	0	227,320	0	0	12,680
待 鳥 美 光	240,000	215,258	215,258	15,000	15,770	110,161	74,327	0	24,742
金 井 伸 夫	240,000	157,937	157,937	0	0	0	157,937	0	82,063
赤 松 祐 造	240,000	240,000	244,067	1,000	144,464	7,900	86,103	4,600	0
小 嶋 智 子	240,000	235,344	235,344	0	0	26,620	208,724	0	4,656
松 永 靖 恵	240,000	62,699	62,699	0	14,980	47,719	0	0	177,301
萩 原 圭 一	240,000	53,900	53,900	53,900	0	0	0	0	186,100
富 澤 勝 広	240,000	152,845	152,845	120,700	0	14,584	17,561	0	87,155
安 保 友 博	240,000	107,025	107,025	0	0	86,955	20,070	0	132,975
齊 藤 克 己	60,000	31,660	31,660	28,800	0	2,860	0	0	28,340
計	3,480,000	2,343,361	2,357,921	287,400	276,554	923,702	865,665	4,600	1,136,639

(単位:円)

9月定例会の開催予定

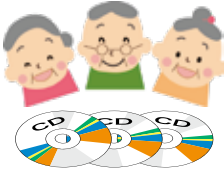
- 9月1日(木) 開会、提案説明 7日(水) 議案に対する質疑
8日(木)・9日(金)・12日(月)・13日(火)・14日(水) 常任委員会
16日(金)・20日(火)・21日(水)・22日(木) 市政に対する一般質問
27日(火) 討論、採決、閉会
- 開会時間は、いずれの日も9:30を予定
 - 正式な日程・市政に対する一般質問における議員の発言順位は、8月30日(火)開催予定の議会運営委員会で決まる予定です
 - 請願・陳情は8月24日(水)15:00までにご提出ください

聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。

市議会だよりを音訳したデジジー図書(CD)を配布します。お気軽にご連絡ください。

また、市議会ホームページでは音声データを公開しています。



開催予定！ 9月定例会の 議会報告会・意見交換会

日時／11月5日(土)10:00～11:30

- 新型コロナウイルス感染状況によっては、中止となる場合があります

場所／和光市役所 議事堂1階

申込み／不要(時間内の出入り自由)

編集

議会運営委員会

■委員長 待鳥 美光

■副委員長 富澤 啓二

■委員 鳥飼 雅司 内山 恵子 金井 伸夫

■議長 齊藤 克己

■オブザーバー

安保 友博(副議長) 小嶋 智子 松永 靖恵 萩原 圭一

- 掲載記事の詳細は、議会事務局までお問い合わせください TEL 048-424-9108 FAX 048-463-2835
- Eメール i0100@city.wako.lg.jp 市議会HP <http://www.city.wako.lg.jp/home/shigikai.html>

